

2022年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード	科名 服飾専攻科 デザイン専攻	単 位	3 単位
科目コード	科目名 ファッションデザイン画Ⅲa	授業期間	(通年)

担当教員(代表) : 水野雅己	共同担当者 :
-----------------	---------

【授業概要、到達目標・レベル設定】
 上級学年のファッションデザイン画に必要な技術・知識・感性3つの要素をカリキュラムに配分し画題ごとに構成。学生が自らアイデアを具体的に表現できる実力を育成する。

- 【授業計画】
- ① ランジェリー・ビーチウェア (2コマ)
 人体の上から透ける素材・薄物素材を描く技術の習得 (講義・実習)
 - ② コンテスト・YKK ファスニングアワード (1コマ)
 独自のアイデアをデザイン画で表現し、まとめる能力を磨く (講義・実習)
 - ③ 縫製技法からのファッションデザイン (3コマ)
 ホルムとディテールの関係としてギャザー・フレア・ドレープなどの描き方と衣服の形とバランスを考える
 - ④ 柄表現 (3コマ)
 規則的に広がる柄と不規則に広がる柄の衣服で見える表現技術を習得 (講義・実習)
 - ⑤ 素材表現 (3コマ)
 キルティング・ファー・レザーなどの厚物素材表現の習得 (講義・実習)
 - ⑥ デザインの原則 (4コマ)
 造形の比率(黄金比)とリズムの理論を基にバランスの良いデザインを展開する法則を習得 (講義・実習)
 - ⑦ マイコレクションⅠ (夏季課題)
 興味のあるテーマの設定からデザインソースの着想を基にデザイン画をまとめる
 - ⑧ アイテム研究 (2コマ)
 興味のあるアイテムの歴史のリサーチの基にそのアイテムを現代的なデザインに再構築する能力を磨く (講義・実習)
 - ⑨ シンメトリー・アシンメトリー (3コマ)
 形の中心を軸に左右対称、非対称の構成を考えバランスの良い比率でデザインすること (講義・実習)
 - ⑩ 直線・曲線からの抽象化 (3コマ)
 直線・曲線のもつ印象を活かし衣服を効果的にデザインすること (講義・実習)
 - ⑪ マイコレクションⅡ (6コマ)
 興味のあるテーマの設定からデザインソースの着想を基にデザイン画をまとめる (講義・実習)
 - ⑫ 修了作品・ファッション画展 (9コマ)
 これまでに習得した知識と技術を1点の作品制作に活かす (実習)

【評価方法】
 提出課題・60%・出席率30%・授業態度10%

主要教材図書	文化ファッション大系 服飾関連専門講座⑤ ファッションデザイン
参考図書	トレンドマガジン・
その他資料	課題資料 (自主制作)

授業の特徴と担当教員紹介
 文化服装学院デザイン画講師
 これまでにファッションイラストレーターとして活動、テキスト”Fashion Drawing Basic”トレンドマガジンにイラスト提供など

記載者氏名 水野雅己